

フブ・服部の中国通信

湖北省に出張してきました！

先日よりお伝えしている通り、いよいよ福建省のG603、石が底を尽き始めています。



そこで代替の産地として有力視されている湖北省に出張してきたわけですが、とにかく山が巨大です。埋蔵量は100年以上！G623の丁場が小ぶりに見えるほど。採掘権も10年ごとといったゆるい更新のようです。

はい、この商材が上手くいけば我々が引退するまでは少なくとも「作る石がない」という事にはならなさそうです。我々のご飯の種のためにも、ぜひモノになって欲しいものです。

さて、気になる工場の精度ですが



一通り見たところ、基本的な加工レベルは福建省の南安地区の水準は保っており、巻き石、延材での使用には十分に堪える、と言う風に考えております。

価格面でも、弊社精一杯のお値段でやらさせていただきます。

**石材業界の未来、そして、この産地、工場を育てていく為にもぜひ開拓者精神でご注文よろしく
お願いいたします！**

具体的条件については弊社営業員までお問い合わせくださいませ。

～ 中国 LCC 体験記 ～

今回の出張、中華系 LCC (格安航空会社) 春秋航空を利用して出張してきました。

航空運賃面では半額強といったところでしょうか。



(↑モデル、弊社O村)

前後座席の背もたれ間隔は約 2 尺、座ってみた感覚としてはさほど狭くないな、という印象。背もたれは後ろに倒れず、シートが少々硬いのが難点ですが・・・

機内販売が盛況



(↑機内販売の様子。なお、直後に撮影禁止と怒られました。笑)

航空機内での免税品販売と言えば「高いものを高く売る」と言った印象で、ほとんど買う人もいないと思っていました。

しかし～、春秋航空は違います。

「このテレビ番組でも紹介されていたこの商品がこの機内限定でこのお値段！」

「この商品は本当にお値打ちです！」

と言った熱心なセールスが続きます。テレビショッピングみたい（笑）

また品物も、高価なものでも日本円で数千円までと、手の届きそうなお値段で、結構な売り上げがあったように見えました。

聞けば彼らの給料は歩合制で、こういった機内販売の売り上げが給料の結構な割合を占めるそうです。

出張コスト削減に、一風変わった飛行機の旅に、LCCのご利用はいかがでしょう？

関西国際空港→晋江空港（603 丁場近く）というような便も春から就航するそうですよ。

～ 帰り便にて ～

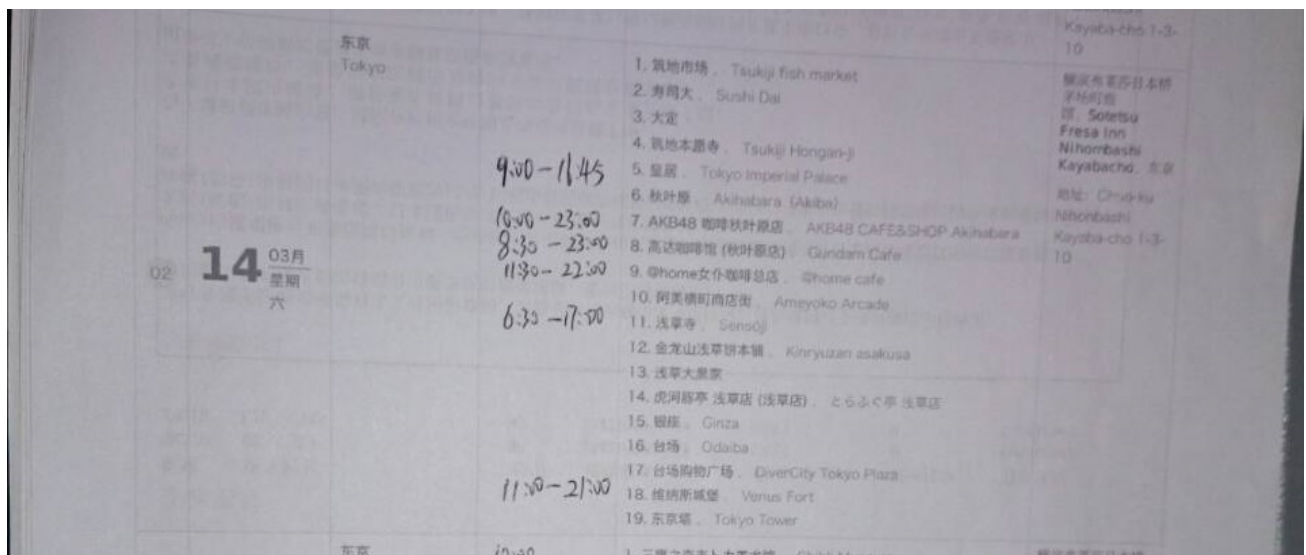
帰りの飛行機にて、**なかなか美しいお嬢さんが隣に座り**、それだけでもラッキー♪だったのですが、何やら旅行のしおりらしきものを広げだします。

横から覗いているととても充実したしおりのようで、**つい好奇心に負けてキャンペーンインタビュー**を取行。

服部：それ、ちょっと見せてもらってもいいですか？

女性：あ、いいですよ。

私の爽やかさが決め手となった？ かどうかは知りませんが声かけには成功（笑）



一枚目をめくってみた時点でびっくり！！

↓写真の日程を訳したものです。

1. 築地市場
2. 寿司大(行列のできるお寿司屋さん)
3. 大定(とても有名な甲焼き屋さん)
4. 築地本願寺
(X-JAPANのhideさんのお墓があるそう)
5. 皇居
6. 秋葉原
7. AKB48 劇場
(インターナショナルな人気にびっくり)
8. ガンダムカフェ
(機動戦士ガンダムがモチーフのカフェ)
9. @フォームカフェ
(メイドカフェの草分けだとか)
10. アメ横商店街
11. 浅草寺
12. 金龍山浅草餅本舗
(有名な老舗和菓子屋さん)
13. 浅草大黒屋
(有名なてんぷら屋さん)
14. とらぶぐ亭浅草店
(有名なぶぐ料理屋さん)
15. 銀座散策
16. お台場
17. ダイバーシティ東京
18. ヴィーナズフォート
19. 東京タワー

良くこれだけ調べ上げたものです。日本人の私でも半分ぐらいは調べないと分かりませんでした(笑)
他にもディズニーランド、宝塚劇場、海遊館、USJとてんこ盛りです。東京・大阪界隈で行くべき
スポットはほぼ網羅していると言っても良いでしょう。これなら私も行きたい(笑)

服部：これツアーですよ？

女性：新婚旅行なんですよ～。

服部：早く言って下さいよ(汗) 席変わりますから。

と、残念ながらフラれましたが、とても楽しい移動時間でした。

**あの過密日程では彼女達が新婚旅行気分になれるかどうか疑問ですが、良き旅と
なりますように…**

…と、とても清々しく飛行機を降りてきた私を待っていたのは、
持ち手を破壊されたスーツケース… しかも上も横も両方。私は何をしたと言うのでしょうか。



しかも、後日弊社茨城営業所のN西氏と雑談をしていた際、

N西：あ、それバゲッジクレームで対応求めたら新品同然に修理してくれるよ。

服部：なんですと!?

と、直せたのに直せなかったという少々お間抜けなオチまでついてしまいました。

以上、一泊二日ではありましたがとても密度の濃い出張となりました。

湖北省へはLCC利用で最短一泊二日という強行日程が可能、検品弾丸ツアー等も含めてご検討いただけます。

さて、今月はこのあたりで。また来月お会いしましょう。再見。

2015年4月1日 服部